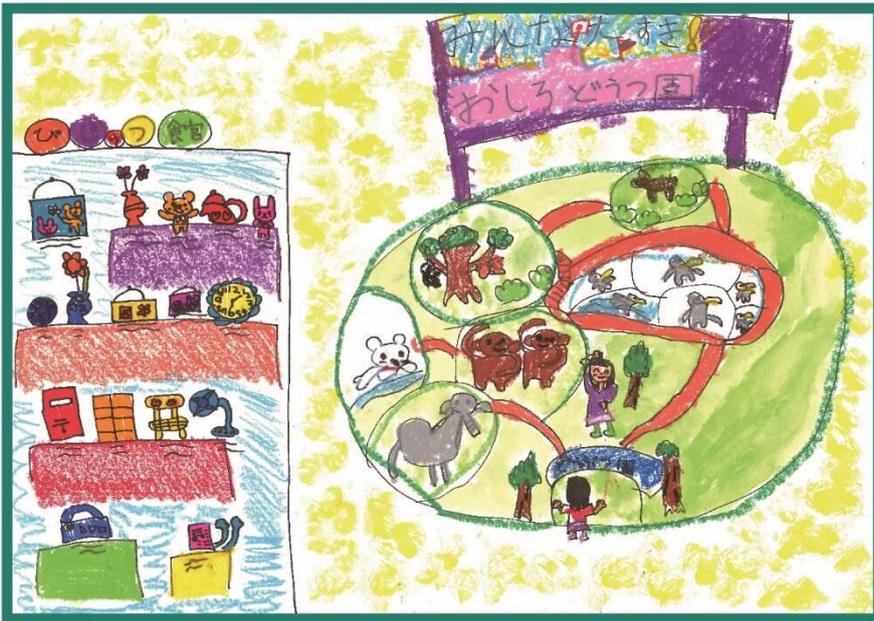


第4章

産業経済・観光

～地域の特性を活かした
にぎわいと活力のあるまち～



八條北小学校 3年 小林 香奈さん

八條北小学校 3年 金野 愛実さん



第4章 産業経済・観光 ～地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまち～

第1節 環境にやさしい魅力ある都市型農業づくり（農業）



第2節 魅力あふれる商業づくり（商業・サービス業）



第3節 活力ある工業づくり（工業）



第4節 水と花にふれあう観光づくり（観光）



第5節 いきいきと働ける就業環境づくり（労働）



第1節

環境にやさしい魅力ある都市型農業づくり (農業)

1 現状と課題

本市は、都心に隣接した古くからの農業地域であり、その立地条件を活かしてこまつな等の軟弱野菜[※]や枝豆等の施設栽培[※]が盛んに行われています。

また、農地は農作物の生産や農業体験の場であるのみならず、都市と自然の調和、環境や景観の保全、災害時の避難場所の役割も担っています。

このような中、本市では農地の耕作、管理等を市民等との協働[※]で行う取組を通して、市民の農業や農地保全への理解を促進するとともに、各種イベントを通じて地産地消[※]の推進や農業に親しめる環境づくりに努めてきました。

一方、農業従業者の高齢化、後継者不足等により、農家数、農業就業人口、耕作面積、農業生産額が年々減少するとともに、未利用農地の増加が深刻な問題となっており、問題の解決に向けた取組が求められています。

今後は、東京に隣接した立地環境を活かし、効率的で付加価値の高い農業を積極的に推進し、都市型農業[※]として市場での競争力を高めるため、「八潮市都市農業振興基本計画」に基づき自然環境や人への安全性に配慮した農業を確立する必要があります。また、企業的経営感覚をもった農業後継者を育成する体制を充実するとともに、農商工連携[※]や6次産業化[※]等を促進する必要があります。

2 基本目標

農家が付加価値の高い農産物を生産し、農商工連携に取り組むことで、新たな事業を生み出し、販路を拡大しています。また、市民が日頃から市内の農業に親しむとともに、地産地消の考え方が普及し、市内で生産された農産物の消費が拡大しています。

3 「共生・協働」「安全・安心」に基づく取組方針

- ◆都市と共生する都市型農業を、市民との協働で推進します。また、農商工団体等の連携により、農産物のブランド化と6次産業化を促進します。
- ◆有機農法等自然環境や人への安全性に配慮した農業を推進します。また、農産物の流通経路を明確に示し、市民が安心して食べられる農産物の生産、提供を促進します。

4 成果指標

指標名	現状値 (H26 年度)	中間目標 (R2 年度)	目標値 (R7 年度)
認定農業者 [※] 数	27 人	28 人	40 人
直売所利用者数	65,236 人	72,000 人	80,000 人
エコファーマー [※] 数	26 人	28 人	30 人

5 施策の内容

(1) 農業の担い手の育成・確保

新規就農者や農業従事者等の収益や競争力を向上させるため、農業の専門技術や経営者としての能力の向上等を支援するとともに、それらの活動を担う団体を支援します。

(2) 都市と共生した農業環境の促進

農産物の安全性や品質の向上を図るため、エコファーマーを育成するなど、地球にやさしい都市型農業を促進します。

(3) 地産地消の推進と農産物のブランド化 総合戦略

農業体験や直売所での地元農産物の購入を通じて、消費者に農業をより身近に感じてもらえるよう地産地消を推進します。また、こまつなや枝豆をはじめとする八潮の八つの野菜[※]のブランド化やイメージアップを図り、高品質で付加価値の高い商品にすることで、新たな需要の拡大や販路の開拓を促進します。

(4) 農地の保全と有効活用の促進

都市型農業の推進、都市環境の形成、防災機能等の活用を図るため、優良農地や生産緑地の保全を支援します。また、関係機関と連携して未利用農地の有効活用を促進します。

(5) 農商工連携事業の振興

農業者、商業者、工業者の連携による、八潮の農業を活かした市内産業の活性化や商品等の創出を支援します。

6 主要事業

事業名	内容	担当課
経営体支援事業	・農業経営体等の経営基盤の強化と農業生産施設の整備等を支援します。	都市農業課
農業の担い手育成事業	・農業の担い手となる農業従事者の確保と後継者の育成を支援します。	都市農業課
環境保全型農業推進事業	・化学肥料や化学農薬等の使用量削減と有機堆肥 [※] の使用促進により、安全な農産物の栽培を推進します。 ・農業で発生する廃棄物の適正処理を進め、環境にやさしい都市型農業を推進します。	都市農業課
ふれあい農業促進事業	・都市型農業と市民が共生するために、市民が農業を理解、体験するふれあい農業を支援します。 ・幼児、児童、生徒を対象とした農業体験を通じて農業への理解を促進する取組を行い、食育 [※] 活動を推進します。	都市農業課
地産地消推進事業	・生産者の顔が見え、安全・安心で新鮮な農産物を購入できる直売事業の充実を図り、八潮の八つの野菜のブランド化を推進し、地産地消の拡大を促進します。	都市農業課
農地保全事業	・災害時において避難場所等を提供できる農地を増やすとともに、景観に配慮した農地の保全を促進します。	都市農業課
6次産業化促進事業	・農産物等の生産と関連する加工又は販売等に係る事業の融合等により、地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を促進します。	都市農業課

第2節

魅力あふれる商業づくり

(商業・サービス業)

1 現状と課題

本市は、市内に鉄道駅がなかったことから、これまで商店街等の商業集積が乏しい状況が続いてきました。現在では、秋葉原駅から最短 17 分という立地条件により多くの集客が期待できる環境にあり、八潮駅周辺で商業・サービス業の出店の動きが活性化しています。

一方、インターネット^{*}販売をはじめとする購買形態の多様化や大型小売店舗の進出は、市内の個店の経営や商店街の集客に大きな影響を及ぼしています。

今後は、各個店の魅力の創出を進めるとともに、商店街では、空き店舗等を活用して、訪れた消費者が互いに交流できる環境をつくるなど、活性化を促進するための取組が必要です。

また、消費者の行動様式やニーズなどが大きく変化しており、こうした変化などに対応することが課題となっています。

2 基本目標

市民は、地域に密着した魅力ある店舗が並ぶ商店街で、生活に必要な多くの商品を購入することができます。また、八潮駅周辺を中心とした商業拠点が形成され、たくさんの来訪者が市外からも買い物に訪れています。

3 「共生・協働」「安全・安心」に基づく取組方針

- ◆ 商業者が市民のニーズに合った商品やサービスを提供し、市民が市内の個店を積極的に利用するという、市内での消費を循環させ、相乗効果を高めることができるよう支援します。
- ◆ 市民が安心して生活を送ることができるよう、安全面に配慮した商品やサービスの提供を促進します。



[けやき通り商店会]

4 成果指標

指標名	現状値（H26年度）	中間目標（R2年度）	目標値（R7年度）
八潮駅周辺地区における商店街組織数	0件	1件	2件
商店会加盟店数	89店	115店	130店

5 施策の内容

（１）経営安定化の促進

地域に密着したイベントや販売促進に結びつく各種事業を支援することにより、商店街の活性化等を促進します。また、個店に対する経営指導の強化と魅力ある個店づくりを促進します。

さらに、農商工連携※事業に取り組む商業者を支援します。

（２）商業環境の整備

インターネットを活用した商店会情報の提供や空き店舗等を活用した新たな取組を支援し、魅力ある商店街づくりを推進します。

また、本市での商業やサービス業の創業を支援します。

（３）中心商業拠点の形成 総合戦略

八潮駅周辺を中心とする地域において、魅力ある商業拠点の形成を推進します。

6 主要事業

事業名	内容	担当課
商工団体補助事業	・小規模事業者の振興と経営の安定を図るため、その支援を行う八潮市商工会等に対して補助金を交付します。	商工観光課
商店街活性化推進事業	・イベント、売り出し、空き店舗等を活用した各種共同事業等を実施する商業者団体に対して補助金を交付します。	商工観光課
商業振興事業	・ホームページ「やしお商業&観光元気UPサイト」を活用し、商業に関する情報を積極的に発信します。 ・農商工連携事業に取り組む商業者を支援します。	商工観光課
中小企業向け制度融資事業	・小口融資、近代化融資及び不況対策融資等を充実します。	商工観光課
商業支援事業	・「夏祭り夜市」等の各種イベントに参加し、市内商品のPRを行います。 ・新商品の開発を支援します。	商工観光課
中心商業拠点の形成事業	・中心商業拠点の形成を図るため、八潮駅周辺の事業者の組織化を推進し、市内商店街との連携を支援して、市内全域の商業活性化に努めます。	商工観光課

第3節

活力ある工業づくり

(工業)

1 現状と課題

交通アクセスに優れている本市は、特に流通において高いポテンシャル[※]をもち合わせています。一方、本市の産業を長く支えてきた工業では、大量生産品の製造拠点が労働対価の安価な海外へ移転したことによる受注額や売上高の減少、後継者不足等の理由により、製造業を中心とする工業関係の中小企業の廃業が進み、事業所数が年々減少しています。

今後は、高い技術をもつ市内製品を集積し、「八潮ブランド」として構築するなど、八潮産製品の品質の高さを市内外に広め、付加価値を高めて売上高の増加を目指すなど、新たな取組が必要です。

また、工場と住宅が混在する一部の地区では、今後も周辺住民の生活に支障をきたすことなく、継続して操業できる環境を整える必要があります。

2 基本目標

工業を取り巻く環境が充実するとともに、市内外に誇れる八潮ブランド品が創出され、その結果、市内事業所の受発注が拡大しています。

3 「共生・協働」「安全・安心」に基づく取組方針

- ◆工場が住宅と共生できるよう、周辺住民の生活に配慮した工場の操業環境を保持します。
- ◆市民生活の安全を確保するため、周辺道路等を含む工場立地の適正化を推進します。



[金属プレス加工]

4 成果指標

指標名	現状値 (H26 年度)	中間目標 (R2 年度)	目標値 (R7 年度)
経営革新計画※承認件数	47 件	55 件	141 件
融資あっせん件数	23 件	62 件	72 件

5 施策の内容

(1) 経営近代化の促進

総合戦略

中小企業の経営の近代化を促進するため、国や県、八潮市商工会等の経済団体、金融機関等の支援団体と連携し、経営の近代化を担うリーダーの育成等を進めるとともに、経営の安定を資金面から支援するため、経営を強化するための近代化促進における融資制度等の各種事業を充実します。

(2) 工業環境の整備

総合戦略

工場立地の適正化を進めるとともに、創業への支援や工業用地の空き情報の提供等を通して企業の誘致に取り組みます。また、生活環境に配慮した工業環境の整備を促進します。

(3) 新時代に対応する工業の育成

新製品の開発や新たな研究に対する支援を行い、新時代に対応する工業を育成します。また、経営革新に取り組む事業所に対する支援を行うほか、市内製品のPRを積極的に行い、販路や受発注機会の拡大を促進します。さらに、農商工連携※事業に取り組む工業者を支援します。

6 主要事業

事業名	内容	担当課
中小企業向け制度融資事業	・小口融資、近代化融資及び不況対策融資等を充実します。(再掲)	商工観光課
経営革新取組企業支援事業	・経営課題に即応するための新たな事業活動や経営目標を盛り込んだ経営革新計画の承認取得に向け、アドバイザーを派遣します。	商工観光課
企業立地推進事業	・関係機関と連携を図り、空き不動産の情報提供を行うなど、企業誘致を推進します。	商工観光課
工業振興事業	・市内建築関連事業者の受注機会の拡大を図るため、住宅改修費用の一部を補助します。 ・経営の安定に資する事業を対象に、経費の一部を補助します。 ・八潮ブランドを確立し、市内で製造されている工業製品の特長等について市内外に情報発信します。 ・農商工連携事業に取り組む工業者を支援します。 ・小規模事業者の振興と経営の安定を図るため、その支援を行う八潮市商工会に対し補助金を交付します。(再掲)	商工観光課

第4節

水と花にふれあう観光づくり (観光)

1 現状と課題

「中川やしおフラワーパーク」及び「水辺の楽校」は、中川を活かした施設として人気を集めており、市内外から多くの来園があるなど、本市を代表する観光資源となっています。

本市では、観光によるイメージアップを図るため、「八潮市首都圏桃源郷づくり構想」を策定し、公園や歩道等市内各所に花桃が植栽されるなど、「花桃のまちやしお」の観光イメージの高まりが見られています。

今後は、一般社団法人八潮市観光協会やNPO^{*}と連携し、水と花を活用した魅力あふれるイベントの開催を促進する必要があります。

また、B級グルメやものづくりを行う工場の見学、花桃まつりや夏祭り夜市、市民まつり等の四季を通じた祭り、地域に根ざした多くの歴史的文化財等を活用することによって、より多くの観光客の来訪が期待できます。

本市の観光事業を継続的な活動に結びつけるため、各団体の活動を支援するとともに、産業としての観光を目指す必要があります。

2 基本目標

「中川やしおフラワーパーク」と「水辺の楽校」が充実し、安心して気軽に水に親しめる環境が整っています。また、市の花に追加指定された「花桃」を市内各所で観賞することができ、多くの人でにぎわっています。

市民や関係団体等がともに協力して、様々な観光イベントを催し、多くの観光客が本市を訪れるようになり、市内での購買額が増加し、産業の振興に役立てられています。

3 「共生・協働」「安全・安心」に基づく取組方針

- ◆市民や一般社団法人八潮市観光協会、NPO等と協働^{*}し、「花桃まつり」や「夏祭り夜市」等の観光イベントの開催を促進します。
- ◆市民が安全に「中川やしおフラワーパーク」や「水辺の楽校」を楽しむことができるよう、一般社団法人八潮市観光協会やNPO等と連携し、施設の活用を促進します。

4 成果指標

指標名	現状値（H26年度）	中間目標（R2年度）	目標値（R7年度）
入込観光客数	204千人	210千人	215千人
ものづくりの見学人数	91人	250人	300人

5 施策の内容

（1）観光の振興

総合戦略

一般社団法人八潮市観光協会やNPO等と連携し、水と花をテーマとした観光の充実を支援します。また、夏祭り夜市等のイベントや歴史的文化財等、既存の観光資源を活用するとともに、新たな観光資源の創出や観光イベントの創設に取り組みます。

（2）産業観光の促進

工場見学をはじめとする様々な産業にまつわる観光資源を活かし、継続的に収益を生み出すことが可能な観光事業の実施を支援します。

（3）観光情報の提供

つくばエクスプレス沿線の自治体を含む関係機関と連携を図り、より効果的な観光情報の提供に努めます。また、観光情報をインターネット[※]経由で発信するほか、様々な媒体を活用して、市内外に広く積極的に情報提供します。

6 主要事業

事業名	内容	担当課
観光資源開発事業	<ul style="list-style-type: none"> 中川やしおフラワーパークを運営・管理する一般社団法人八潮市観光協会等や水辺の楽校を運営・管理する中川やしお子どもの水辺運営協議会の活動を支援します。 「川の駅」の設置等、新たな観光資源の創出や観光イベントの創設に取り組みます。 収益を確保することができる観光事業の取組を支援します。 	商工観光課
ものづくり体験見学会実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりを行う工場見学や体験に取り組む事業所を支援します。 	商工観光課
観光情報充実事業	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ「やしお商業&観光元気UPサイト」を充実し、花桃の開花情報やイベント情報等を提供します。 多言語による観光情報の提供を進めます。 	商工観光課

第5節

いきいきと働ける就業環境づくり (労働)

1 現状と課題

近年、雇用環境は、経済のグローバル化や産業構造^{*}の変化等により大きく変化しています。定年の延長が行われ、男女の雇用機会の均等が進む一方で、依然として若年者や高齢者、障がいのある人、女性、外国人等の公平、公正な雇用の実現には課題があります。特に、若年者の正社員比率は低下傾向が続いており、非正規労働者や派遣労働者の増加が問題になっています。また、中小規模の事業所では、単独で労働者の福利厚生等を充実していくことが困難な状況にあり、労働者の余暇時間の充実や生活の質の向上が求められています。

そのため、本市では、労働者向けのセミナーや、中高年や女性の求職者を支援するために関係機関と共催で実施するセミナーを開催するとともに、八潮市ふるさとハローワークを開設し、求職者が活動しやすい環境の整備を行ってきました。また、労働者の勤労意欲の向上のため、中小規模の事業者の福利厚生制度を支援し、充実に努めてきました。

今後も引き続き、労働条件の適正化を促進するとともに、職業能力向上の支援や情報提供を行い、労働者がいきいきと安心して働くことができる環境を整備する必要があります。

2 基本目標

様々な労働者が、適切な労働環境のもといきいきと働き、生活を送っています。

3 「共生・協働」「安全・安心」に基づく取組方針

- ◆公共職業安定所や県と連携し、労働条件や労働環境の改善等、福利厚生面の充実を促進します。また、事業所や関係機関と協働^{*}し労働教育を推進します。
- ◆労働者がいきいきと働き、生活を送ることができる就業環境を実現します。また、関係機関との連携のもとに、雇用の安定に向けた支援を充実します。

4 成果指標

指標名	現状値 (H26 年度)	中間目標 (R2 年度)	目標値 (R7 年度)
中小企業退職金共済補助対象者数	112 人	198 人	212 人
若年者職業相談件数	28 件	29 件	33 件

5 施策の内容

(1) 労働福祉の充実

労働問題に関する情報の提供や相談業務の案内等、労働環境の改善に向けた支援を行います。また、八潮市勤労青少年ホームゆまにての効率的な運営と施策を充実し、中小規模の事業者が行う福利厚生事業を支援するなど、勤労青少年の福祉の増進及び健全な育成を促進します。

(2) 就業環境の整備促進

中小規模の事業者の福利厚生制度の充実に努めるため、退職金共済制度の加入を促進するとともに、住宅資金融資制度により、労働者の住宅取得を支援します。また、誰もが働きやすい就業環境の実現を促進します。

(3) 労働教育の推進

労働セミナー等の開催を通して労働教育に努め、労働問題に関する正しい知識の普及を推進するとともに、多様な働き方の実現に向けて意識啓発を実施します。

(4) 雇用の安定

草加公共職業安定所や八潮市ふるさとハローワーク等の関係機関との連携により、若年者や高齢者、障がいのある人、女性、外国人等、一人ひとりに応じた就労情報を提供します。また、シルバー人材センター等とも連携して、高齢者の就業機会の充実に努めます。

産業構造の変化や技術革新に対応するため、技術講習会等による職業能力の向上を支援します。

6 主要事業

事業名	内容	担当課
勤労青少年福祉推進事業	<ul style="list-style-type: none">働く若者を対象とした講座等を実施します。若年者の就労能力及び意欲向上のため、職業相談や就職支援講座を実施します。	商工観光課
就業環境整備事業	<ul style="list-style-type: none">市内中小企業で働く従業員の福祉と雇用の安定を増進するため、中小企業退職金共済制度を支援します。労働者の福祉の向上と市内事業所の労働力を確保するため、労働者住宅資金の融資をあっせんします。	商工観光課
雇用安定事業	<ul style="list-style-type: none">市内事業所の労働力確保を推進するため、関係機関と連携し求人情報の提供を実施します。家庭外で働くことが困難な人に対して、内職に関する求人、求職の相談及びあっせんを行います。若年者が企業に就職し、業務に当たっての適正や能力等を見極め、常用雇用への移行を推進するため、若年者雇用定着支援補助を実施します。	商工観光課